

令和7年9月10日

参考資料

(県政・横須賀市政記者クラブ・鎌倉市広報メディアセンター同時送付)

「黒岩祐治が行く！ 神奈川の現場」(知事現場訪問) フリースクール Seeds を知事が訪問しました！

不登校の児童・生徒がそれぞれの状況に応じた居場所・学びの場を利用できるよう、県は市町村と連携し、フリースクール等に通う子どもと保護者を支援しています。

知事は、令和7年9月10日(水曜日)に「NPO法人不登校・発達支援ネットワークSeedsAPP」が運営する「フリースクールSeeds」(鎌倉市)を訪問し、施設を見学するとともに、利用児童生徒、保護者との意見交換を行いました。

はじめに、「NPO 法人不登校・発達支援ネットワーク SeedsAPP」の城田様から、説明がありました。

同法人は、すべての子ども達が安心して成長できる社会創りを目指し、学習支援のほかにも遊びや調理企画など、さまざまな活動を行っているとのことで、知事も真剣にお聞きしました。



「フリースクール Seeds」では、毎日登校後に学習に入る前のウォームアップとして、ゲームを行っています。

今回、知事もワードウルフというゲームに参加し、児童生徒さんと一緒に楽しみました。



続いて、「フリースクール Seeds」を利用している児童生徒さん、保護者の方と意見交換を行いました。

「学校ではなかなか意見を言えなかったけど、フリースクールに通い始めて、安心して意見が言えるようになった」、「先生が一人ひとりの意見を尊重してくれるので話しやすい」「みんなで外出するのが楽しい」等のお話を伺いました。



今回の訪問で、フリースクールが不登校の子ども達にとって多様な学びの場、大切な居場所になっていることがわかりました。

皆様のご意見を参考に、県として、これからもフリースクール等に通う子どもへの支援に引き続き取り組んでいきます。



ともに生きる社会 かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER for an Inclusive Society

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

問合せ先

神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部青少年課
課長 岩崎 電話 045-210-3830
企画グループ 大澤 電話 045-210-3840

ともに生きる